

「プレスリリース」

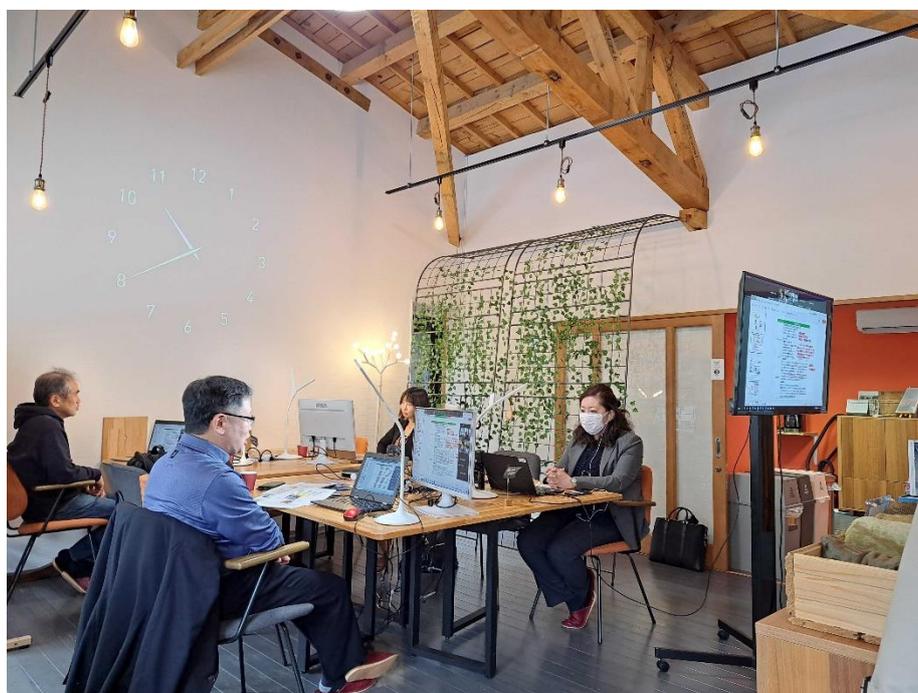
第 8 回あきた未来会議が 2023 年 3 月 17 日に仙北市 Semboku Workplex で「秋田は DX とワーケーションで大きく変わるしかない！」をテーマに実施されました。

「会議のポイント」

2023 年初めてのあきた未来会議の開催。今回の目玉のセミナー講演は、全国の地域支援を IT/DX でコンサルティングを行う実績の高いニューメディア開発協会の千葉氏。特に経済産業省などの、省庁の事業を東北全域で関わるキーマンのおひとり。DX を文字通り進めながら、ワーケーションを体験しつつ、秋田を盛り上げるべく、今回のあきた未来会議への参加となりました。もう一人は秋田好きが高じて、秋田でビジネスを展開し、ワーケーションの可能性について考えるアステリア社の松浦氏。モデレータは DX に関わりの深い伊嶋事務局長との 3 人で激しいトークセッションを行いました。参加者は協会会員中心に会場とオンライン含め約 30 名。場所は仙北市の Semboku Workplex。2023 年 3 月 17 日 10 : 30-12 : 00。

特にワーケーションと DX という 2 つのキーワードを中心に、大きく変わっていく仕事のやり方、生活環境、仕事場所などの変化に対して、DX という新たな変革コンセプトを中心に、地域で話題となっているワーケーションとどんな関りがあって、特に秋田でこのオルタナティブな要素をどのように取り込んで、地域の活性化につなげることができるかを、DX 推進側のお二人に熱く語って頂くことができました。

※詳細については、別途動画のアーカイブを公開いたしますので、少しお待ちください。また当会議のグラレコを下記に添付しておりますので、ご参照ください。



(Semboku Workplex でのあきた未来会議での講師の方々)

概要		あきた未来会議 8 回目	
日時・場所 等	<p>【日 時】2023 年 3 月 17 日 (金) 10 : 30~12 : 00</p> <p>【会 場】Semboku Workplex (秋田県仙北市) ※ハイブリッド開催 (会場 + オンライン)</p> <p>【参加】会場_10 名 オンライン会場_20 名</p> <p>【登壇・参加】</p> <p>千葉裕之 (ちばひろゆき) 氏。 一般財団法人 ニューメディア開発協会 主幹研究員</p> <p>松浦真弓 (まつうらまゆみ) 氏。 アステリア株式会社 地域創生エバンジェリスト</p> <p>モデレーター：伊嶋謙二 (いしまけんじ) 秋田ワーケーション推進協会 事務局長</p>		
講師の略歴	<p>■ 千葉裕之氏 NEC での SE、営業、コンサルティング、経営 企画の幅広いキャリアを経て、現在ニューメディア開発協会に所属。経済産業省における中小ものづくり企業のデジタル化支援を中心とした委託事業など) のプロジェクトマネージャー兼事業推進コーディネータを担うとともに、昨年度より、中小建設業 DX 支援事業 (経済産業省補助事業を中心に) を推進し、現在に至っている。また、ニューメディア開発協会における賛助会員向けの研究会 (「地域情報化部会」) の企画・運営を長年にわたり担っている。現在は、デジタル田園都市構想を踏まえた地域創生、地域活性化に向けた各企業、各自治体・関係団体の取り組みについての調査・研究を行っている。</p> <p>■ 松浦真弓氏 https://www.facebook.com/mayumi.matsuura.52 首都圏の大手 IT ベンダーである「アステリア社」の地域創生エバンジェリストとして、全国を飛び回る。まさに現在の働き方改革、DX、ワーケーションを地で行く、数少ない、才色兼備のスーパーレディ (パーソン?) です。特に秋田は第二の故郷として強い思いをもって、現在も秋田推しの現役の伝道師として、あきた未来会議 3 度目の登壇となりました。</p>		
【当日の内容】			
タイムスケジュール			
第 1 部 10 : 30~11 : 30	<p>「秋田は DX とワーケーションで変わるしかない！」</p> <p>登壇 1 秋田は DX で爆発する！ワーケーションはそのきっかけ？ ニューメディア開発協会 千葉裕之氏 (30 分)</p> <p>登壇 2 男鹿ワーケーションはなぜ実現できたか、その意義とは？ アステリア 松浦真弓氏 (30 分)</p>		
	トイレ休憩 (各自)		
第 2 部 11 : 30~12 : 00	<p>「トークセッション」DX とワーケーションで何をする？</p> <p>※ゲスト 有坂民夫氏 (Semboku Workplex の企画・プロデュース)</p> <p>トークセッション：登壇したお二人と伊嶋、有坂氏の 4 名で、「秋田、DX、ワーケーション」をキーワードと</p>		

して、以下の要点でトークバトル。劇団わらび座今村代表も飛び入りで参加。

- 1.日本そして秋田の現状・課題？
- 2.世の中、何が起きているのか？
- 3.秋田はこれからどうなっていくのか？

主催：秋田ワーケーション推進協会

協力：エイデイケイ富士システム（Semboku Workplex）、秋田 RPA 協会

★「あきた未来会議」とは？

「あきた未来会議は、秋田ワーケーション推進協会が主催する、秋田県を総合的に支援するための活動の一つ。主に、経済・文化などの活動を通じて、秋田ワーケーション推進協会会員を中心として、秋田県を盛り上げるための文化セッション、イベント、フェア、セミナーなどの活動を行う。リアルな会場を用いてトークセッションや講演、パネルディスカッションを定期的に行う。」

<https://workation.akita.jp/wappa/wp-content/uploads/2022/03/akitamiraikaigi202203.pdf>

【参考】

過去のあきた未来会議の様子は、協会 Web サイト内にてアーカイブの公開を行っています。

URL：<https://www.youtube.com/channel/UCYET-z-CrGZtspERZWdttYA>

第8回 **あきた未来会議**

2023.3.17(金) 秋田ワーケーション
10:30-12:00 オンライン 推進協会
@仙北市

DXとワーケーションで何をする？

秋田の課題

秋田の持っているリソース・人の魅力を
しっかり伝えていく

東京の人は
地域の交通は
考えるべき
運転できない人(物) → 土地の特徴

よびのる角館
YOBINORU・KAKUNODATE

仙北
ロープウェイを
利用する人が
増えた

知っているで知らない...が 多くある

**お互いの企業内で
セッションはゆこう!**

秋田県内
→ さらに
いいE)を作る

ワーケーションで
バスのコミュニケーション
ワーケーションは最適

**強い思い出に
なて互争る**

さりたいんは
美味しかった...

肉禁を開く!!

おらび座の 稽古場

人間性を取り戻そう

ミタテ-エデュケーション



千葉 裕之氏
ニューメディア開発協会



松浦真弓氏
アステリア株式会社



有坂 民夫氏
Semboku workplex



伊嶋 謙二
秋田ワーケーション推進協会

次の秋田未来会議
は
夏休目前に!

ぜひ来てくださーい!!

-alternative work-
Workation in Akita

【本件に関するお問い合わせ】



秋田
ワーケーション
推進協会

秋田ワーケーション推進協会 事務局

秋田市手形新栄町7番47号 (ADK 富士システム DX センター内)

事務局：伊嶋謙二

Mail: akita.work.vacation@gmail.com

WEB : <https://workation.akita.jp/>

